

大学教育再生加速プログラム (YU-AP) 最終章

—発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場 in Tokyo—



“スズメの学校”⇒“メダカの学校”

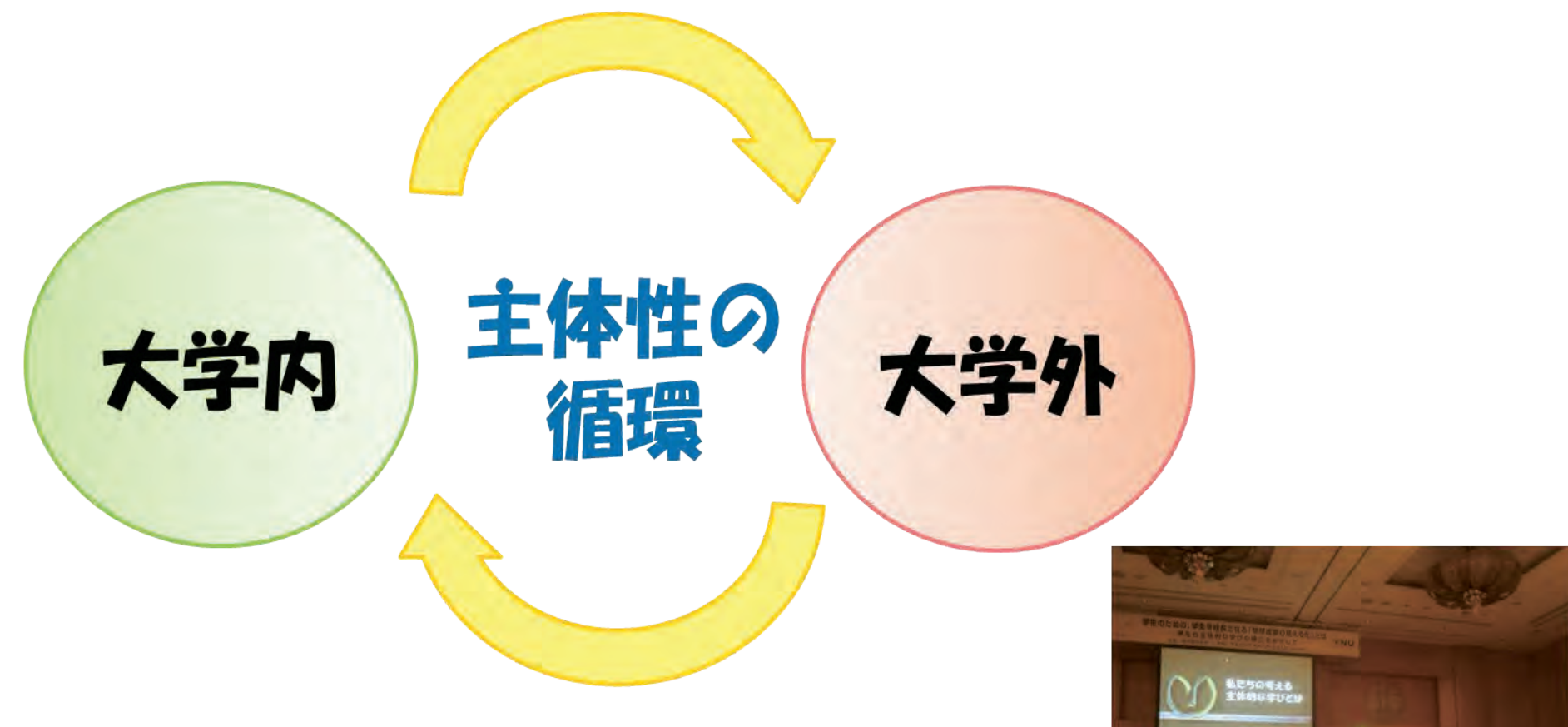
YU-AP宣言 (2015. 3)

- (1) 「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」(ラーニングコミュニティ)を通じた人材育成。
- (2) 山口大学の教育システムを学生に、社会に質保証できること。
- (3) 事業成果を積極的に情報発信し、我が国の高等教育全体の発展に貢献すること。



ボーダーレス・キャンパス

学生から見た主体的な学びとは

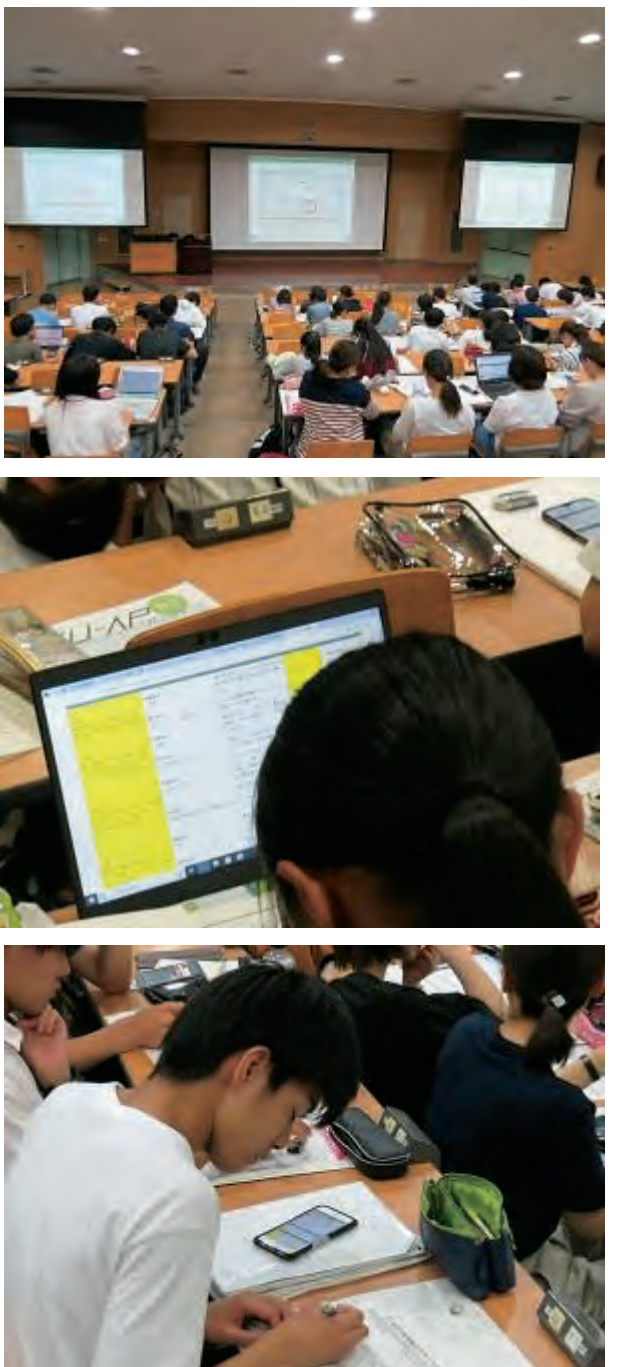
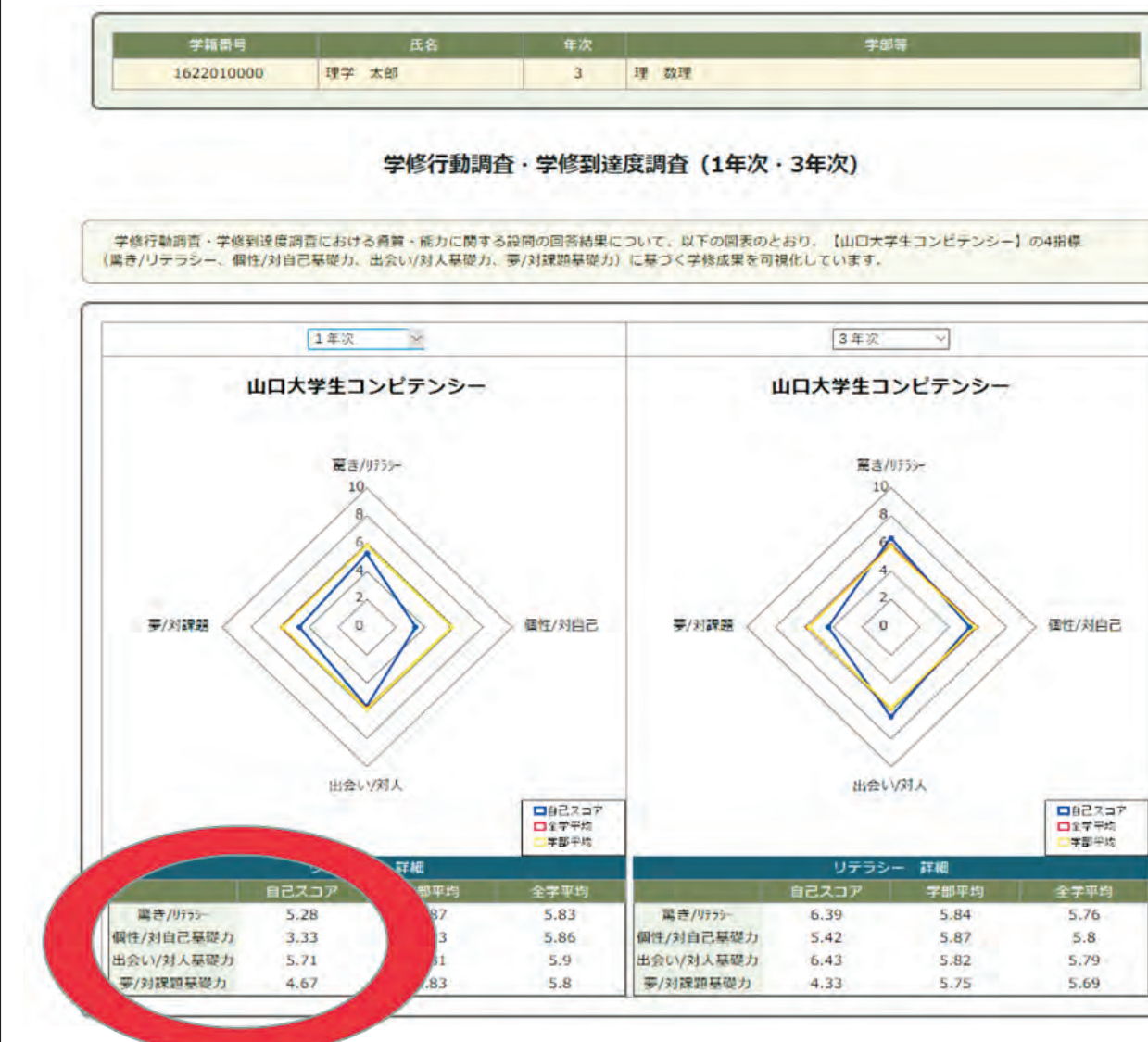


★「主体的な学び」とは、「応用力」の身に付く学びのことである！
 ★学生が外的刺激を受ける場が学内と学外に必要。
 ★学内外の主体性の循環にうまく学生を乗せることで、学生の質を高められるのではないか！
 出典 杉元・奥田(2015) 横浜国立大学主催AP推進フォーラム・学生意見表明資料より作成。

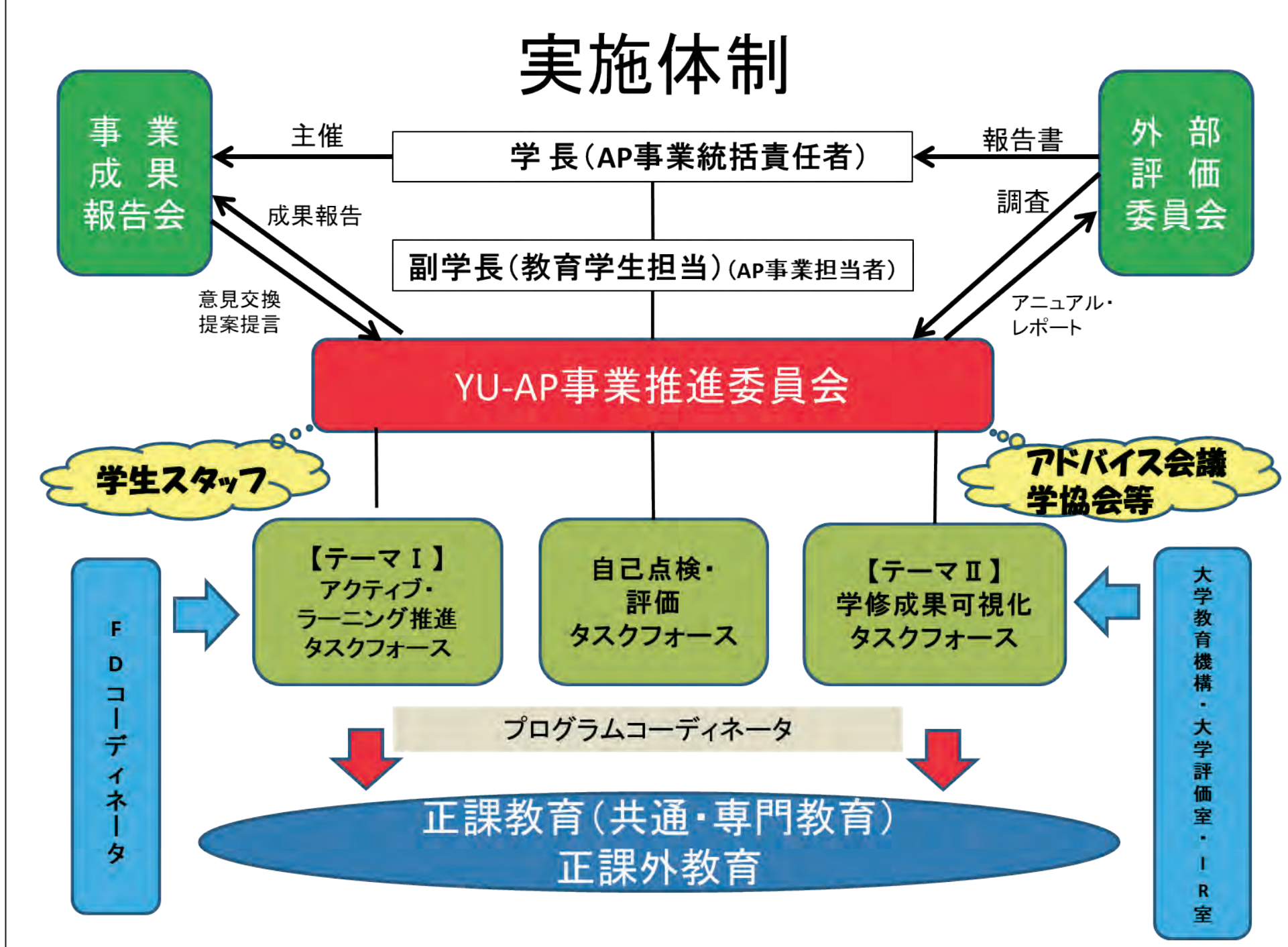
学び合い(共育)

アセスメント科目(知の広場)

1年次必修の初年次教育科目「知の広場」にて、『山口大学生コンピテンシー』の達成度をBYODでアセスメント



教職学協働による事業推進



スチューデント・リーダー養成

正課教育だけでなく、正課外教育の充実『スチューデント・リーダー・プログラム (SLP)』の創設！

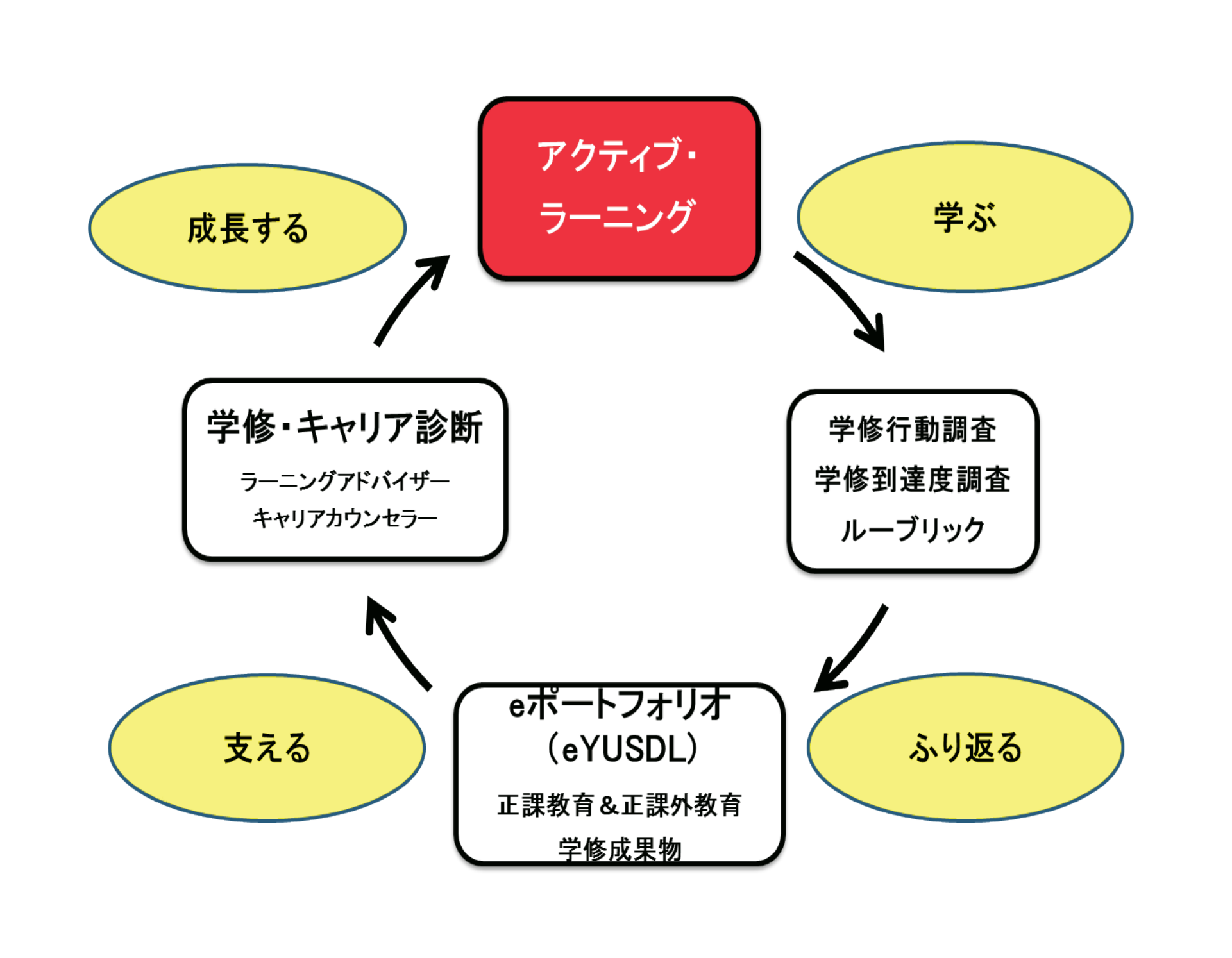


『共育ワークショップ』

「教員・職員が学生とともに」(教職学協働)
 「大学が高等学校とともに、社会とともに」(ステークホルダー協働)



キーコンセプト『学びの好循環』



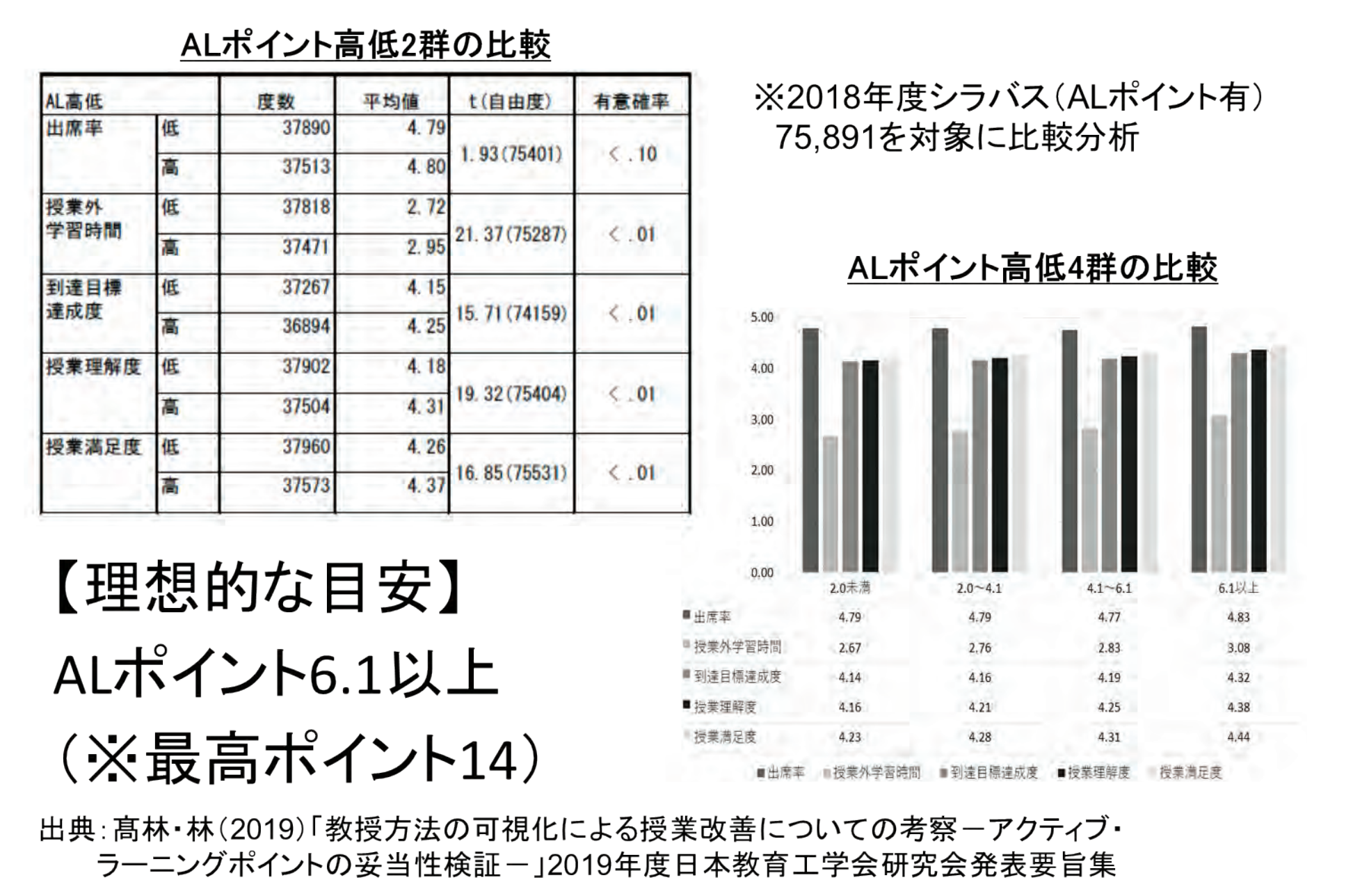
Teaching & Learning Catalog

AL (アクティブ・ラーニング) ベストティーチャーとアクティブ・ラーナーによる授業実践 & 学修経験を綴った珠玉のカタログ (学生スタッフの発案がヒント)

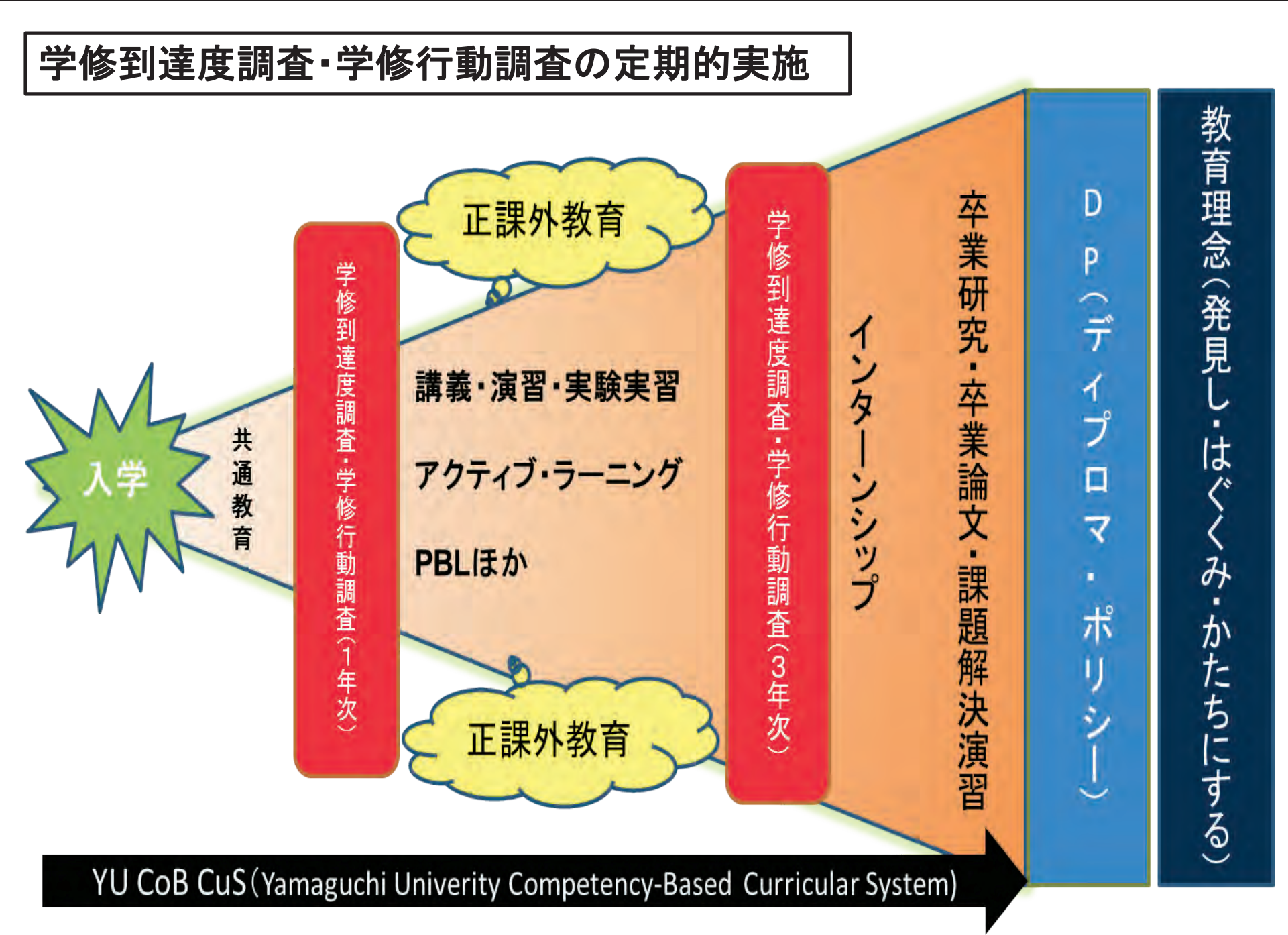


教育成果と学修成果

AL型授業の教育成果



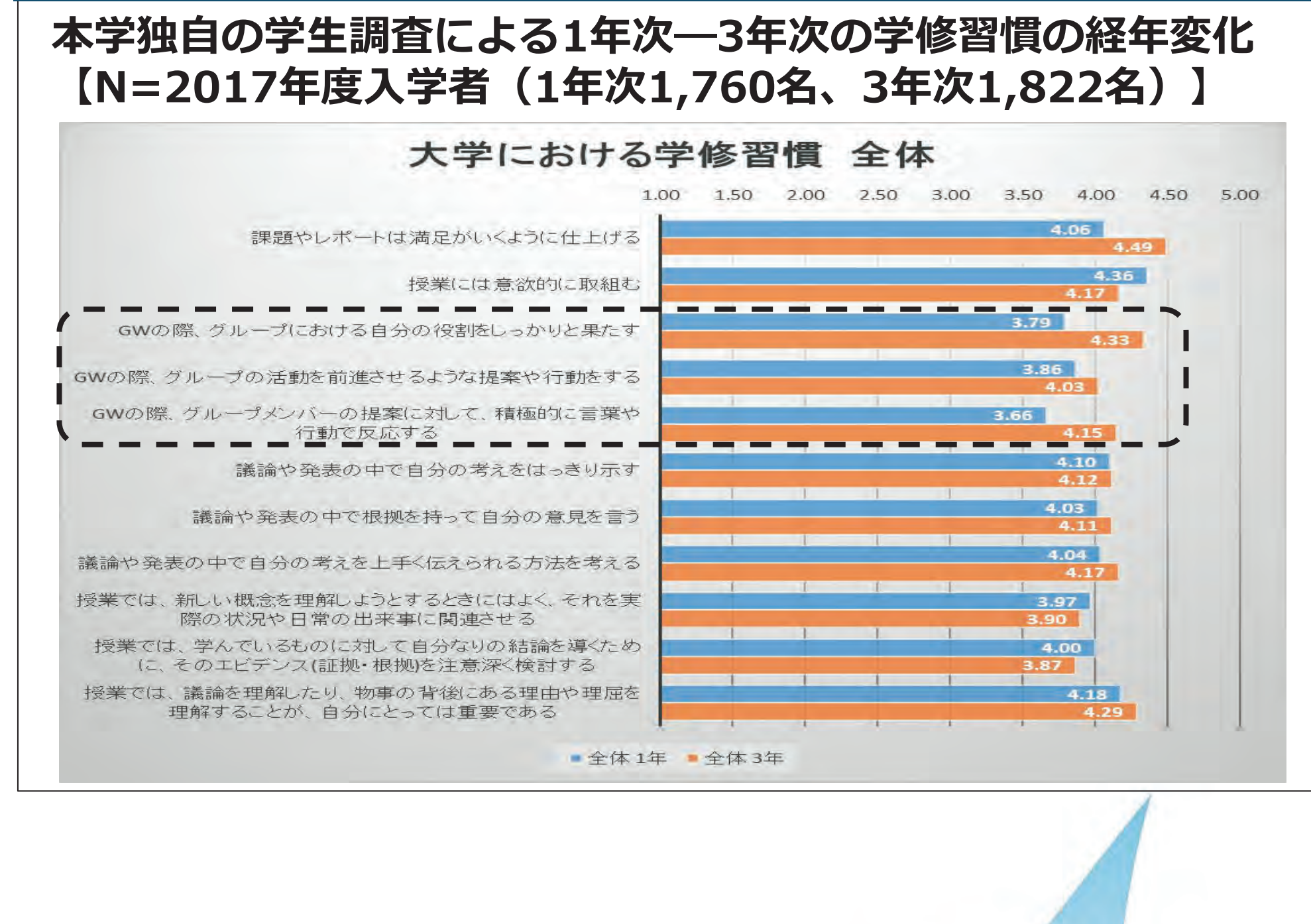
学生調査開発・DP達成度測定



学生FDサミット2017春 (山口大)



学修成果



【オリジナル成果】山口大学生コンピテンシー、ALポイント認定制度、共育ワークショップ、スチューデント・リーダー・プログラム (SLP)、ラーニング・アドバイザー養成講座

